

令和8年度 府立学校首席研修 実施要項

- 1 目的 教職員のリーダーとして組織を円滑に機能させるため、首席としての資質と専門性の向上を図る。
- 2 対象 府立学校及び堺市、岸和田市、東大阪市、私立高等学校等の首席
- 3 日時等 4月1日以降、日程等に変更のある箇所に網掛けをし、随時更新します。

回	日時		主題等	講師等
1	1班	2班	首席としての取組みとその役割について 〔講義・演習〕	大阪府教育センター 指導主事等
	6月5日 (金)	6月12日 (金)		
	15:00~17:00			
	オンデマンド開催 7月1日(水) ～ 7月23日(木)		人権教育の推進 「ともに学び、ともに育つ」教育の推進 ハラスメントの防止 〔講義〕	大阪府教育庁 職員等
2 (選択)	7月17日(金) 14:00~17:00		A 戦略的に考えるこれからの学校づくり (学校組織マネジメント) 〔講義・演習〕	静岡大学大学院 教育学研究科 教授 武井 敦史
	10月9日(金) 14:00~17:00		B チームの力を最大限に発揮するためのアプローチ (チームビルディング) 〔講義・演習〕	ソルナ・クリエイト株式会社 取締役 大川 郁子
	8月3日(月) 14:00~17:00		C ミドルリーダーが起点となる学校づくりとカリキュラム・マネジメント (カリキュラム・マネジメント) 〔講義・演習〕	京都大学大学院 教育学研究科 教授 石井 英真
	10月16日(金) 14:00~17:00		D 教育法規に基づいた学校危機管理 —いじめ、不登校、学校事故等— (危機管理) 〔講義・演習〕	山口崇法律事務所 弁護士 山口 崇
	10月2日(金) 14:00~17:00		E チーム学校における生徒指導のあり方と指導体制の構築 (生徒指導) 〔講義・演習〕	関西外国語大学 外国語学部 教授 新井 肇
	8月5日(水) 14:00~17:00		F ミドルリーダーに求められる学校教育目標実現のための人材育成 (人材育成) 〔講義・演習〕	横浜国立大学大学院 教育学研究科 准教授 脇本 健弘

※**太字の時間帯**は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

※第2回は、A～Fのうち1コースを選択します。第1回（オンデマンド開催）、第2回A、Bコースは、「府立学校リーダー養成研修」との共通研修です。「府立学校リーダー養成研修」の受講者はC～Fから選択します。

※選択希望については、別途調査します。

4 会場 第1、2回

大阪府教育センター（大阪市住吉区菟田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m

JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m

近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

第1回（オンデマンド開催） 所属校等

- 5 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
 - (4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。

6 担当室 学校経営研究室

1 目的

教職員のリーダーとして組織を円滑に機能させるため、首席としての資質と専門性の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

スクールリーダースタンダード						
	1	2	3	4	5	6
第4期（校長・准校長）						
第3期（教頭）						
第2期（首席・指導教諭）	○	○	○	○		
第1期（リーダー養成期）						

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	首席としての取組みとその役割について	他校の首席の取組みや役割から自身の取組みや役割を考察し、今後の実践に生かす。	演習を通して、他校の取組みや役割から、自身の取組みや役割について考える。	準備物 所属校の令和8年度学校経営計画
	人権教育の推進	大阪府が推進する人権教育の現状と課題について理解を深める。	講義を通して、人権教育の現状と課題や具体的な事例を基に「人権が尊重された学校づくり」について学ぶ。	
	「ともに学び、ともに育つ」教育の推進	「ともに学び、ともに育つ」教育について理解を深める。	講義を通して、「ともに学び、ともに育つ」教育を推進していく学校づくりについて学ぶ。	
	ハラスメントの防止	ハラスメントの防止について必要な知識や対応方法等を理解する。	講義を通して、具体的な事例を基にハラスメントの防止について学ぶ。	
2 (選択)	A 戦略的に考えるこれからの学校づくり (学校組織マネジメント)	ミドルリーダーとして組織を牽引する力を向上させるために、効果的なマネジメントの方法について理解を深める。	講義、演習を通して、具体的な事例を基にミドルリーダーとして組織を牽引するためのマネジメントの方法について学ぶ。	

<p>B チームの力を最大限発揮するためのアプローチ (チームビルディング)</p>	<p>チームビルディング及びリーダーとしての教職員との関わり方について理解する。</p>	<p>講義、演習を通して、組織づくりについて学ぶとともに、課題解決を進めるために必要なスキルや具体的な行動について学ぶ。</p>	
<p>C ミドルリーダーが起点となる学校づくりとカリキュラム・マネジメント (カリキュラム・マネジメント)</p>	<p>ミドルリーダーが起点となる学校づくりとカリキュラム・マネジメントについて認識を深める。</p>	<p>講義、演習を通して、カリキュラム・マネジメントの推進にどのような工夫が必要かを具体的な事例等を基に学ぶ。</p>	
<p>D 教育法規に基づいた学校危機管理 —いじめ、不登校、学校事故等— (危機管理)</p>	<p>教育法規に基づき、学校の抱える諸問題への対応について理解を深め、自校の危機管理体制に生かす。</p>	<p>講義、演習を通して、具体的な事例やそれらに関連する教育法規を基に学校の危機管理対応について学ぶ。</p>	
<p>E チーム学校における生徒指導のあり方と指導体制の構築 (生徒指導)</p>	<p>「生徒指導提要」と生徒指導の在り方について理解を深め、自校の生徒指導体制づくりに生かす。</p>	<p>講義、演習を通して、「生徒指導提要」がめざす生徒指導の考え方を基に、チーム学校における生徒指導の進め方や体制づくりについて学ぶ。</p>	
<p>F ミドルリーダーに求められる学校教育目標実現のための人材育成 (人材育成)</p>	<p>学校教育目標実現にむけた人材育成とリーダーシップの在り方について理解を深め、今後の取組みに生かす。</p>	<p>講義、演習を通して、学校教育目標の実現に向けた人材育成とリーダーシップの在り方について学ぶ。</p>	